

キャラクター名  
結城 理(ユウキ・マコト)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー		ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	高校生
	サラマンダー					
オプション			年齢	17	性別	男
覚醒	償い	衝動	嫌悪		初期侵食率	33 %
出自	双子		経験	UGN	邂逅	純粋培養

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	4	0	0			4	行動値	7
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	7
精神	2	1	2			5	戦闘移動	12
社会	2	0	0			2	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	5		交渉		
回避	1		知覚			意志	3		調達		
運転:			芸術: 音楽	1		知識:	2		情報: UGN	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
Maze_of_Life	RC	8r+5	8	4		1+2+3
Burn_My_Dread	RC	11r+5	7	5		※要100%↑
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の品(おもちゃの銃)	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
ロイス: 究極のゼロ(アブリュートゼロ)	P	N		
テレーズ・ブルム	P 信頼	N 食傷		
八重樫若菜	P 信頼	N 隔意		
双子	P 慈愛	N 恐怖		
風宮 湊	P 誠意	N 嫌気		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4    残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	自身	自動	-	
効果: C値-Lv(下限7)								
氷の戒め	2	2	メジャー	視界	-	対決RC	-	
効果: 命中時、全ての判定-Lv+1D								
焦熱の弾丸	2	1	メジャー	視界	-	対決RC	-	
効果: 攻撃+Lv+2								
冰雪の守護	2	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果: 被HPダメ-Lv+1D。ラウンド1								
熱閃の防壁	1	4	オート	視界	単体	自動	ピュア	
効果: 被HPダメ-Lv+2D。ラウンド1								
氷盾	2	3	オート	自身				
効果: ガード値+[Lv*5]								
熱感知知覚	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: <CR>による判定の場合有								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

UGNの施設で育った少年。口癖は「どうでもいい」。暇な時は常にイヤホンで音楽を聞いている。本当の親の顔は知らず、知っているのは育ての親。ほとんどを施設内で過ごしてきたためか、一部感情が希薄な部分が垣間見える。過去に起こした自身の能力の一次的暴走事故、「水像事件」のせいで双子の妹が昏睡状態になっている。コードネームはその時の事件を暗喩したものである。自身の能力や境遇をあまり心良くは思っておらず、しかし自分ではどうする事も出来ない為、自己を含めた全てのことに嫌気がさしており、生死についても関心が薄い。口癖もそのことから来ているのかもかもしれない。昔から大人社会で過ごしてきたためか、かなりの二面性を持ち、一般人相手には無表情や、やる気の無い事が多いが比較的“温厚”な態度をとる。逆にUGN関係や敵対者、仕事などの時はとても“冷酷”に対応する。どちらが彼の素なのかは誰にも、もしかしたら彼自身にもわからないのかもかもしれない。

感情に乏しい為か、多少の事では動じる事はなく他人に流される事も少ない。冷静とも取れるが、冷たい人間とも言える。

炎よりも氷を操る事に長けてはいるが、炎も別に苦手と言うわけではないらしい。幼い頃、妹とよく遊んでいた時に使っていた、カートリッジに充填した液体を着火させて音を鳴らすおもちゃの銃を宝物として常に携帯している。戦闘中も、敵に狙いを定める時の照準代わりとして使用する事もあるが、より強い力を使う時は自身のこめかみ当て引き金を引いて能力を引き出す癖がある。その姿はまるで自らを罰し、自害しようとしているようにも見える。もしかしたら嫌悪している自分の能力に頼らざるをえない自分に一番“嫌気”がさしている故なのかもしれない。